

2017年1月15日

X線撮影を行った患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] X線撮影における散乱線補正処理の応用に関する検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 森本真壽 香川大学医学部附属病院 放射線部

[研究の目的]

X線撮影を行った際、画像のボケを少なくし、より高画質な画像を得ることができる散乱線補正処理技術が開発されました。この技術を導入することで、検査の効率化が図れ、患者さんへの負担軽減につながると考えられます。本研究では散乱線補正処理技術の使用による安心・安全な医療を提供することを目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成28年4月から平成28年12月の期間に放射線部においてX線撮影検査を行った患者さん

○利用する診療情報

診療情報：画像検査

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 放射線部 森本真壽

電話 087-898-5111 内線 3220